大館の歴史散歩

犀川（才川）

流れを訪ねて ⑩

犀川は、その源を比内町泥繋沢、砂子沢に発し、大葛、独鈷、扇田、達子森北麓を巡り、二井田を経て米代川に注ぐ。

流長約二十三キロメートルの犀川は流れが急で、春の融雪、梅雨時の長雨、台風等の増水時にはたびたび洪水となり、流域の田畑や人家は大きな被害を受けた。特に昭和五十年八月の豪雨で、比内町大葛や東館に大災害をもたらしたのは記憶に新しい。

犀川西岸の微高地にある二井田館地内には、源頼朝に追われ平泉から逃れて来た藤原泰衡を討った河田次郎の居柵「贄ノ柵」とされる「二井田館」があり、また、対岸の二井田橋東たもとには、泰衡を祀ったといわれる「錦神社」がある。

安政五年のころの成立とされる『郷村史略』には「柵の古城先年欠たり　村老の云　元禄年中の洪水によってなりとそ」、また「むかし才川に流木有て夜な〳〵光を放ツ　人怪しミて神に祭る」とあり、犀川の洪水により古城が決壊したこと、光を放つ流木を「奇木明神」として祭ったことが記されている。

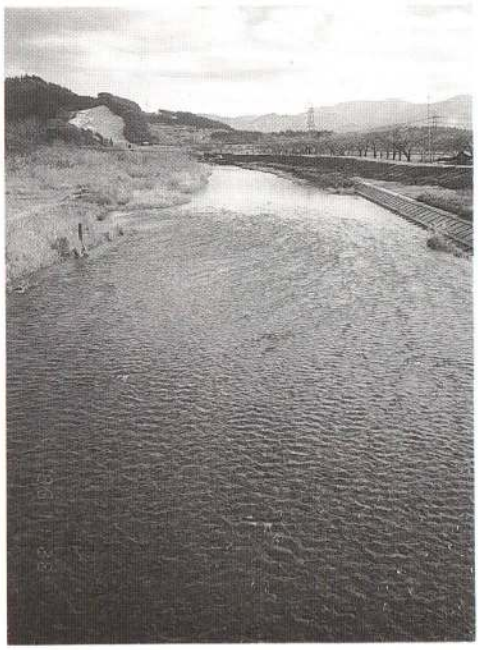
今では犀川も他の河川同様改修が進んで、川底の深みがなくなり、水量も減少したが、ハヤ、コイ、フナ、ナマズ、ヤツメウナギ等、多くの種類の魚が生息している。また、源流の沢にはイワナが生息する自然が保たれており、米代川を経て遡上するサケやマスなどは二井田橋の辺りでもその姿を見ることができる。

犀川の「サイ」はアイヌ語で「ユリ」を指し、ユリの多い山すその清冽な流れということから、この名があるといわれている。

人びとの暮らしを見つめ続けてきたふるさとの川は、清い流れのまま子孫に残したい。

参考文献　『地名のはなし』　三浦　鉄郎　著

市役所歴史探訪会

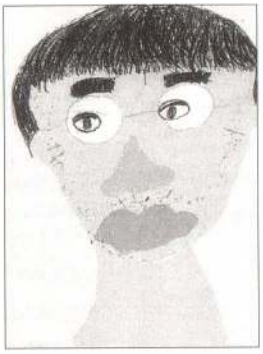


達子森北麓を巡った犀川は二井田へ流れる。

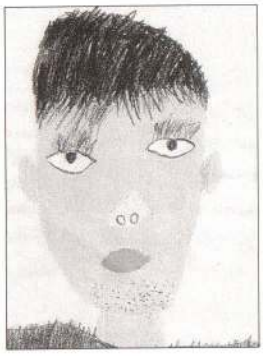
ちびっこギャラリー　おとうさん

松峰児童館

金谷　まなぶくん
大きくなったらビーファイターみたいになりたいんだ



山田　ゆうこちゃん
看護婦さんになって患者さんに優しくしてあげたいな



日景　わたるくん
大工さんになって大きな家を建てるんだ

広報　おおだてがヒント

クイズ

▽**問　題**

①大館市の6年度一般会計、収入と支出の差はおよそ何億円？

②市県民税の申告相談は、何時から何時まで受け付けられる？

③2月4日に行われる市民スキー大会。参加申し込みは当日でもできる？

④大館の方言で「追いつく」ことを何と言う？

⑤アイヌ語で「サイ」とは、何を指す言葉？

▽**応募方法**

はがきに住所、氏名、年齢、性別、答え（例①－②－）を書いてご応募ください。

▽**締め切り**

1月24日（水）　当日消印有効

▽**応募先**

〒017大館市字中城20番地
広報おおだてクイズ係

※全問正解者の中から抽選で5人に、広報おおだてオリジナルテレカ（秋田犬）を贈ります。

▽**12月16日号の答え**

①8時15分～10時
②1、000円　③450円
④67、214人　⑤山田川

▽**12月16日号の当選者**

・工藤貞雄さん（西大館町）
・小林聡子さん（清水町住宅）
・佐々木真理子さん（天下町3区）
・田山恵子さん（御成町3丁目）
・三浦京子さん（上代野）

※応募総数83、全問正解者数77